



# ひこばえ

令和3年(2021年)3月1日

雛祭る 都はづれや  
桃の月



作 与謝 蕪村

春寒ようやくぬるみ始めたこの頃、保護者・地域の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。早くも弥生3月になりました。春の花たちの出番です。

さて、いよいよ11日(木)は卒業式です。学年末テスト後は一気に「卒業式」モードに入りました。すばらしい卒業生を送り出すために精一杯の準備をしていきたいと思っています。

## 卒業特集 vol. 4

## 一足早い“答辞”

9年生の皆さんの多くは、本番に向けて必死に頑張っていると思います。ここまで来たら、焦っても、もがいても仕方ありません。自分を信じて、すべての力を出し切ることです。最後まで、**Never give up!**

さて、卒業特集の最後は、一足早い、10年前のある“答辞”を紹介します。



2011. 3. 22 未曾有の大被害をもたらした東日本大震災から10日後、宮城県気仙沼市立階上(はしかみ)中学校で挙行された卒業証書授与式における卒業生 梶原 裕太さんの答辞です。

場所は、当時避難所となっていた体育館です。当日は、避難されていた方々も出席されました。梶原さんは、あふれる涙をこらえ、欠席した同級生(1人死亡、2人行方不明)のことを思いながら必死に答辞を読み上げました。何度も嗚咽(おえつ)をこらえ切れなくなり、涙が何度も流れ落ちました。「頑張って」という言葉さえかけられないような、息を飲む答辞だったそうです。

本日は 未曾有(みぞう)の大震災の傷も癒えない最中 私たちのために卒業式を挙行していただきありがとうございます。

ちょうど 十日前の三月十二日。春を思わせる暖かな日でした。

私たちは そのキラキラ光る日差しの中を 希望に胸を膨らませ 通いなれたこの学舎を五十七名揃って巣立つはずでした。

前日の十一日

一足早く渡された 思い出のたくさん詰まったアルバムを開き 十数時間後の卒業式に思いを馳せた友もいたことでしょう。

「東日本大震災」と名づけられる天変地異が起こるとも知らずに・・・。

階上中学校といえば「防災教育」といわれ 内外から高く評価され 十分な訓練もしていた私たちでした。

しかし 自然の猛威の前には 人間の力はあまりにも無力で 私たちから大切なものを 容赦なく奪っていきました。

天が与えた試練というには むごすぎるものでした。

つらくて 悔しくてたまりません。

時計の針は 十四時四十六分を指したままです。

でも 時は確実に流れています。

生かされた者として顔を上げ 常に思いやりの心を持ち 強く 正しく たくましく生きていかなければなりません。

命の重さを知るには 大きすぎる代償でした。

しかし 苦境にあっても 天を恨まず 運命に耐え 助け合って生きていくことが これからの 私たちの使命です。

私たちは今 それぞれの新しい人生の一步を踏み出します。

どこにいても 何をしようとも この地で 仲間と共有した時を忘れず 宝物として生きていきます。

後輩の皆さん 階上中学校で過ごす「あたりまえ」に思える日々や友達が  
 いかに貴重なものかを考え いとおしんで過ごしてください。  
 先生方 親身のご指導 ありがとうございます。  
 先生方がいかに私たちを思ってくださっていたか 今になってよく分かります。  
 地域の皆さん これまで様々なご支援をいただき ありがとうございます。  
 これからもよろしく願いいたします。  
 お父さん お母さん 家族の皆さん これから私たちが歩いていく姿を見守って  
 いてください。  
 必ず よき社会人になります。  
 私は この階上中学校の生徒でいられたことを誇りに思います。  
 最後に 本当に 本当に ありがとうございます。



平成二十三年三月二十二日

第六十四回卒業生代表 梶原 裕太

梶原さんはその後、高等専門学校に進学しました。今は、防災システム開発の仕事に携わっておられます。大きな災害（試練）を乗り越え、前を向いてたくましく生きておられるとのこと。

## 卒業式準備着々と進んでいます！



いよいよ3月11日（木）は第74回卒業証書授与式です。あと10日です。卒業生のみなさんはきっと中学校生活で最も輝いた晴れ姿を見せてくれることでしょう。準備も着々と進んでおり、当日を万全の体制で迎えたいと思っています。

- ☆「卒業証書」が届きました！
- ☆「卒業記念印・証書入れ用筒」が届きました！
- ☆「卒業証書授与式」で歌う歌の練習が本格化しました！
- ☆「卒業アルバム」が近日中に届きます！
- ☆「卒業証書授与式の生徒代表」が決まりました！
- ☆「育友会広報誌 卒業記念号」が完成間近です！
- ☆「卒業ムードの掲示」が教室や廊下で見られ、校舎内外の環境整備が始まりました！

市民憲章唱和	仲間 琉希
卒業生代表答辞	村中 美咲
在校生代表送辞	岡田 真明
記念品贈呈(卒)	畝原 煌瑛
記念品贈呈(在)	伊藤 愛梨
卒業生の歌伴奏	荒川 仁香里
〃 指揮	内本 遥斗

## 第5回学校運営協議会

2月22日（月）、今年度5回目の学校運営協議会を開催しました。議題は、後期学校評価、並びに、後期授業評価の結果についての考察と改善策の策定でした。

前期よりも好転したものがあ一方、依然として課題のまま残っているものがあり、来年度への宿題となりました。

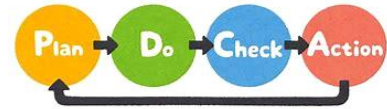
委員の皆様からは忌憚のないご意見を賜りました。この評価は、学校運営に対するものですから、学校のみならず、運営協議会に対する評価ととらえ、今後とも一緒になって課題解決に努めることを申し合わせました。

保護者の皆様には、結果、並びに、考察などについて、後日お知らせします。

なお、最後の学校運営協議会は、3月15日に開催します。



## 後期学校評価 超速報



1月下旬に実施した後期学校評価については、ご協力いただきありがとうございました。その結果について、速報としてお知らせします。なお、詳細については、今週末までにはお子様を通じてお届けします。

【概要】 肯定的評価（A+Bの合計）が90%以上は、生徒用が15問／25問、保護者用が10問／28問となっている。前期と比較すると、生徒用は変わらないが、保護者用は8問増えている。  
 また、80%以上となると、生徒用が16問、保護者用が21問で、おおむね肯定的な評価が多かったと言える。  
 しかし、肯定評価が50%に満たない項目が生徒用に3問、保護者用に2問あった。  
 今後の大きな課題ととらえ、改善していきたい。

【生徒、及び、保護者共通質問項目】 ※ \、/は前期評価との比較

	共通質問	生徒 (R2前期)	生徒 (R2後期)	保護者 (R2前期)	保護者 (R2後期)
1	先生の適切な指導	3.80	3.78\	3.27	3.30/
2	楽しい学校生活	3.71	3.65\	3.36	3.37/
3	ルール・マナーを守る	3.69	3.70/	3.14	3.13\
4	先生の公正な判断・評価	3.67	3.67	3.24	3.28/
5	先生のトラブルへの丁寧な対応	3.65	3.62\	3.36	3.39/
6	授業内容が理解できた (生徒は授業評価より)	3.52	3.46\	2.90	2.85\
7	あいさつ	3.43	3.40\	3.16	3.15\
8	思いやりのある言葉 いじめのない学校づくり	3.39	3.53/	3.17	3.10\
9	小中一貫教育 よい点・メリットの 理解	3.10	3.28/	3.07	3.01\
10	家で手伝い	3.02	3.02	2.74	2.75/
11	小中一貫教育 めざす子ども像 の理解	2.93	3.00/	2.93	3.07/
12	家庭学習時間	2.86	2.93/	2.37	2.56/
13	小中一貫教育 目標の理解	2.69	2.95/	3.06	3.10/
14	携帯・スマホ利用時間	2.14	2.01\	2.37	2.16\

### 学校保健安全委員会

2月25日（木）、階段教室において、学校保健安全委員会を開催しました。

参加者は、学校医の小野先生、学校歯科医の松浦先生、学校薬剤師の松永先生、そして、育友会役員、保護者の皆様、本校関係教職員です。

内容は、定期健康診断結果・「からだの部会」からの報告・学校三師からの指導助言でした。

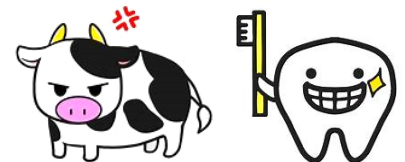
○学校医・・・アングーマジックについて

○学校歯科医・・・口腔衛生と感染症予防

○学校薬剤師・・・今の時期に大切な衛生管理

大切な内容で、大変有意義な時間だったので、次年度は、全校生徒が聞けるといいなと思いました。

今年度はコロナ禍、多くの死者が出るなど、あらためて健康について考えさせられる一年でした。





## 【年中行事ミニ事典】 耳の日（3月3日）



3月3日は三（み）・三（み）の日。昭和32年、日本耳鼻咽喉科学会が当時の厚生省と協議して策定し、耳の愛護日としたそうです。。しかし、単なる語呂合わせではなく、耳について意義のある日でもあるとのこと。

### 【策定の理由】

一般の人々が耳に関心を持ち、耳の病気のことだけではなく、耳が健康であることへの感謝、耳を大切にするために良い音楽を聴かせて耳を楽しませてあげるために、あるいは、耳の不自由な人々に対する社会的な関心を盛り上げるため。

電話の発明家グラハム・ベルは、1947年3月3日にイギリスで生まれた。彼は、「耳の不自由な人に役立つ機械を」と考え、電話機の発明をしたという。また、三重苦のヘレン・ケラーの家に、家庭教師のサリバン女史が到着し、教育を開始した日でもあるようです。

1887年のことでした。

この日は、自分の耳の疾患について考えたり、音に対する文化生活を豊かにしたりするだけでなく、聴力障害者の方のことを考える日にもしたいですね。

【追記】 健康診断で耳鼻科の疾患があった人は、早めに病院を受診して治しましょう。

【耳に関する慣用句】 生徒の皆さん、いくつ意味がわかりますか？

- ◇ 寝耳に水
- ◇ 耳が痛い
- ◇ 耳をそろえる
- ◇ 耳にタコができる
- ◇ 耳につく
- ◇ 耳にはさむ
- ◇ 耳を疑う
- ◇ 耳を傾ける
- ◇ 耳を澄ます
- ◇ 耳が肥えている



## 3月（弥生：March）の行事予定



日	曜	3月前半の行事など	日	曜	3月後半の行事など
1	月	あいさつ運動 生徒集会 高校卒業式	17	水	公立高校合格発表
2	火	職員会議 ※部活動中止日	18	木	祈願合格
3	水	小中一貫教育推進委員会 桃の節句（ひな祭り）	19	金	
4	木		20	土	祝 春分の日
5	金	啓蟄	21	日	
6	土		22	月	1日入学 小中連絡協議会
7	日		23	火	クラスマッチ（7年）
8	月		24	水	クラスマッチ（8年） ※部活動中止日
9	火	公立高校学力検査（9年）	25	木	
10	水	卒業生を送る会 卒業証書授与式予行・準備 生け花教室⑧ ※部活動中止日	26	金	修了式 ※給食はありません。 公立高校二次募集（面接等）
11	木	祝 第74回卒業証書授与式	27	土	春季休業（～4/7）
12	金		28	日	
13	土		29	月	公立高校二次募集合格発表
14	日		30	火	
15	月	職員会議 ※部活動中止日 第6回学校運営協議会	31	水	離任式 13:30～
16	火		3月が去（さ）ってしまいました！		

